



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月29日

上場会社名 東邦チタニウム株式会社
 コード番号 5727 URL <http://www.toho-titanium.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(氏名) 杉内 清信
 (氏名) 松原 浩

TEL 0467-87-2614

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	15,071	△15.8	△2,933	—	△3,293	—	△3,350	—
25年3月期第2四半期	17,904	4.3	587	—	468	—	370	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △3,028百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 391百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△47.07	—
25年3月期第2四半期	5.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	97,961	36,494	37.1
25年3月期	101,900	39,732	38.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 36,363百万円 25年3月期 39,630百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,700	△23.4	△5,300	—	△5,600	—	△5,700	—	△80.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	71,270,910 株	25年3月期	71,270,910 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	96,728 株	25年3月期	96,652 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	71,174,221 株	25年3月期2Q	68,174,406 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページに記載の「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料、決算説明会内容の入手方法)

・決算説明会は、平成25年11月7日に開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日）におけるわが国経済は、新政権による経済政策や金融緩和への期待感から株価の上昇や円安基調など景気回復の兆しが見られるものの、海外では欧州債務問題、米国の財政状況、新興国の景気減速等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社における事業環境については、金属チタン事業の需要が、航空機向けの在庫調整の長期化に加え、造船、電力等の一般工業向け需要の低迷と在庫調整等により依然として厳しい調整局面にあります。一方、機能化学品事業は堅調に推移しました。

このような中で当社は、役員報酬及び管理職賃金の削減、休業の実施による雇用調整助成金の受給、生産効率化、経費削減等収益改善に向けた諸施策を実施しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比15.8%減の150億71百万円となり、損益については減販及び減産強化等により前年同期に対し大幅に悪化し、営業損失29億33百万円、経常損失32億93百万円、四半期純損失33億50百万円となりました。

金属チタン事業

金属チタンは前期後半より航空機のサプライチェーンにおける在庫調整及びスクラップ使用比率の増加に伴いスポンジチタン需要は低迷しました。更に一般工業向けにおいても需要の低迷と在庫調整等により需要が大幅に減少しました。

販売量については、主力製品であるスポンジチタン及びチタンインゴット共に前年同期に対し減少しました。スポンジチタンの生産については、需要減に対応し、本年4月から生産能力に対し約40%、電力代の高い7月以降の夏季につきましては、約50%に減産率を引き上げました。

これらの結果、当事業の売上高は前年同期比23.1%減の105億58百万円となり、減産等による影響もあり27億55百万円の営業損失となりました。

機能化学品事業

触媒関連製品の売上高は、増販及び円安により前年同期に対し増加しました。

電材関連製品については、一部の減販の影響により、売上高は前年同期に対して減少しました。

これらの結果、当事業の売上高は前年同期比7.9%増の45億12百万円となり、営業利益も前年同期比47.9%増の7億37百万円となりました。

セグメント別連結売上高

(単位：百万円)

区 分	26年3月期 第2四半期	25年3月期 第2四半期	増減率
金属チタン事業	10,558	13,722	△23.1%
機能化学品事業	4,512	4,181	7.9%
合 計	15,071	17,904	△15.8%

セグメント別連結営業利益

(単位：百万円)

区 分	26年3月期 第2四半期	25年3月期 第2四半期	増減率
金属チタン事業	△2,755	1,226	—
機能化学品事業	737	499	47.9%
全社費用	△916	△1,138	—
合計	△2,933	587	—

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、たな卸資産の増加があったものの、減販に伴う売掛債権の減少等により、前連結会計年度末比 39 億 39 百万円の減少となりました。

負債の部は、仕入債務の減少等により、前連結会計年度末比 7 億円の減少となりました。

純資産の部は、利益剰余金の減少等により前連結会計年度末比 32 億 38 百万円の減少となりました。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の 38.9%から 37.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失 32 億 97 百万円、たな卸資産の増加 24 億 53 百万円、仕入債務の減少 8 億円等による資金の減少がありましたが、減価償却費 34 億 83 百万円、売上債権の減少 55 億 44 百万円等による資金の増加があり、24 億 40 百万円(前年同期比 38 億 52 百万円増加)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出 21 億 95 百万円等により、△23 億円(前年同期比 2 億 71 百万円減少)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金純減額 7 億 50 百万円、配当金の支払による支出 2 億 13 百万円、リース債務の支払による支出 7 億 98 百万円、長期借入金純増額 19 億 77 百万円等により、2 億 10 百万円(前年同期比 39 億 32 百万円減少)となりました。

また第2四半期連結会計期間より新たに連結子会社となった東邦マテリアル(株)の現金及び現金同等物期首残高 1 億 92 百万円が増加しました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ 5 億 83 百万円増加し、21 億 14 百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、連結業績予想につきましては、前回予想(平成25年9月30日)を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,531	2,114
受取手形及び売掛金	10,162	4,624
商品及び製品	13,550	17,024
仕掛品	5,468	4,702
原材料及び貯蔵品	7,086	6,900
繰延税金資産	107	125
その他	1,147	544
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	39,048	36,031
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27,478	27,511
減価償却累計額	△10,699	△11,159
建物及び構築物 (純額)	16,779	16,351
機械装置及び運搬具	81,677	82,325
減価償却累計額	△48,238	△50,300
機械装置及び運搬具 (純額)	33,439	32,025
工具、器具及び備品	2,414	2,426
減価償却累計額	△2,021	△2,061
工具、器具及び備品 (純額)	393	364
土地	2,679	2,679
リース資産	9,514	9,361
減価償却累計額	△3,058	△3,285
リース資産 (純額)	6,456	6,075
建設仮勘定	2,095	3,873
有形固定資産合計	61,842	61,370
無形固定資産		
ソフトウェア	216	202
その他	179	161
無形固定資産合計	395	363
投資その他の資産		
投資有価証券	208	43
長期貸付金	276	5
破産更生債権等	2,422	2,530
繰延税金資産	2	3
その他	146	147
貸倒引当金	△2,442	△2,533
投資その他の資産合計	614	196
固定資産合計	62,852	61,930
資産合計	101,900	97,961

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,915	2,114
短期借入金	27,576	30,351
リース債務	1,376	1,328
未払法人税等	249	133
賞与引当金	603	613
役員賞与引当金	0	1
事業撤退損失引当金	338	230
その他	1,706	1,213
流動負債合計	34,765	35,986
固定負債		
長期借入金	20,121	18,573
リース債務	5,358	5,013
退職給付引当金	536	508
繰延税金負債	451	447
資産除去債務	928	938
その他	6	—
固定負債合計	27,402	25,481
負債合計	62,167	61,467
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,963	11,963
資本剰余金	13,022	13,022
利益剰余金	14,944	11,356
自己株式	△75	△75
株主資本合計	39,855	36,266
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17	20
繰延ヘッジ損益	△252	26
為替換算調整勘定	9	50
その他の包括利益累計額合計	△225	97
少数株主持分	102	130
純資産合計	39,732	36,494
負債純資産合計	101,900	97,961

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	17,904	15,071
売上原価	14,455	15,393
売上総利益又は売上総損失(△)	3,448	△322
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	497	556
賞与引当金繰入額	111	104
退職給付費用	28	24
研究開発費	765	629
その他	1,459	1,296
販売費及び一般管理費合計	2,861	2,611
営業利益又は営業損失(△)	587	△2,933
営業外収益		
為替差益	127	—
物品売却益	19	12
未払配当金除斥益	2	2
デリバティブ利益	—	68
雑収入	24	17
営業外収益合計	174	100
営業外費用		
支払利息	243	224
支払手数料	43	—
為替差損	—	228
雑損失	6	7
営業外費用合計	293	460
経常利益又は経常損失(△)	468	△3,293
特別利益		
固定資産売却益	4	—
特別利益合計	4	—
特別損失		
固定資産除却損	6	3
ゴルフ会員権評価損	4	—
特別損失合計	11	3
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	461	△3,297
法人税、住民税及び事業税	122	72
法人税等調整額	△35	△20
法人税等合計	86	52
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	375	△3,350
少数株主利益又は少数株主損失(△)	4	△0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	370	△3,350

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	375	△3,350
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△10	2
繰延ヘッジ損益	33	279
為替換算調整勘定	△7	40
その他の包括利益合計	16	322
四半期包括利益	391	△3,028
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	386	△3,028
少数株主に係る四半期包括利益	4	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	461	△3,297
減価償却費	3,516	3,483
賞与引当金の増減額(△は減少)	58	8
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	49	△28
受取利息及び受取配当金	△11	△1
支払利息	243	224
ゴルフ会員権評価損	4	—
固定資産除却損	6	3
売上債権の増減額(△は増加)	1,005	5,544
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,167	△2,453
仕入債務の増減額(△は減少)	△120	△800
未払金の増減額(△は減少)	△265	△198
未払費用の増減額(△は減少)	98	△31
未収消費税等の増減額(△は増加)	79	△108
その他	△91	431
小計	△1,138	2,776
利息及び配当金の受取額	11	1
利息の支払額	△244	△206
法人税等の支払額	△39	△131
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,412	2,440
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,674	△2,195
貸付けによる支出	△161	△111
その他	△192	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,028	△2,300
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	14,150	6,800
短期借入金の返済による支出	△23,500	△7,550
長期借入れによる収入	2,000	3,749
長期借入金の返済による支出	△1,772	△1,772
自己株式の取得による支出	—	△0
リース債務の返済による支出	△731	△798
株式の発行による収入	14,301	—
配当金の支払額	△303	△213
少数株主への配当金の支払額	△1	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,143	210
現金及び現金同等物に係る換算差額	8	40
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	710	391
現金及び現金同等物の期首残高	1,416	1,531
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	140	192
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,267	2,114

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日～至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	金属チタン 事業	機能化学品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,722	4,181	17,904	—	17,904
セグメント間の 内部売上高又は振替高	489	5	494	△494	—
計	14,212	4,186	18,399	△494	17,904
セグメント利益	1,226	499	1,725	△1,138	587

(注)1. セグメント利益の調整額△1,138百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日～至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	金属チタン 事業	機能化学品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,558	4,512	15,071	—	15,071
セグメント間の 内部売上高又は振替高	440	2	442	△442	—
計	10,998	4,515	15,513	△442	15,071
セグメント利益又は損失(△)	△2,755	737	△2,017	△916	△2,933

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額△916百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。